

【 診療科:血液内科】
 【 レジメン登録番号:IG-127 】

〈 DBd 皮下注療法 〉

【1～3コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)													
			1	2	...	4	5	...	8	9	...	11	12	15	...	21
ダラキユーロ	15mL/body	s.o.	○						○					○		
ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	s.c.	○			○			○			○				
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○	○		○	○		○	○		○	○	○		

【4～8コース】

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)													
			1	2	...	4	5	...	8	9	...	11	12	15	...	21
ダラキユーロ	15mL/body	s.o.	○													
ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	s.c.	○			○			○			○				
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○	○		○	○		○	○		○	○			

【9コース以降】

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)													
			1	2	...	4	5	...	8	9	...	11	12	15	...	21
ダラキユーロ	15mL/body	s.c.	○													
レナデックス錠	20mg/body/day	p.o.	○													

【1コース期間:1～8コース:21日 9コース以降:28日】

【総コース数:制限無し】

【適応癌種:多発性骨髄腫】

【時期:術前、術後、手術不能・進行・再発】

【1～3コース】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day 1, 2, 4, 5, 8, 9, 11, 12, 15
Rp.2	ダラキユーロ 15mL/body	s.o.(3～5分で投与)	day1,8,15
Rp.3	ボルテゾミブ 1.3mg/m ²	s.o.	day1,4,8,11
	生理食塩水 0.8mL/V		

【4～8コース】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day1, 2, 4, 5, 8, 9, 11, 12
Rp.2	ダラキユーロ 15mL/body	s.o.(3～5分で投与)	day1
Rp.3	ボルテゾミブ 1.3mg/m ²	s.o.	day1,4,8,11
	生理食塩水 0.8mL/V		

【9コース以降】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	レナデックス錠 20mg/body	分1 p.o.(朝食後)	day1
Rp.2	ダラキユーロ 15mL/body	s.o.(3～5分で投与)	day1

【参考文献:N Engl J Med 2016;375:754-66, Haematologica/107 October 2022 2408-2417、ダラキユーロ配合皮下注添付文書】

【備考:ダラキユーロによる infusion reaction を軽減させるため、
 本剤投与開始1～3時間前に副腎皮質ホルモン、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤、モンテルカスト錠10mgの前投薬を行う。】